



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 アルコニックス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3036 URL https://www.alconix.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員CEO (氏名) 手代木 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員CSO (氏名) 鈴木 匠 TEL 03-3596-7400
 コーポレート部門長
 定時株主総会開催予定日 2026年6月24日 配当支払開始予定日 2026年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	219,720	11.5	9,743	40.8	8,947	18.9	5,598	16.5
2025年3月期	197,004	12.6	6,919	26.6	7,528	38.2	4,805	200.7

(注) 包括利益 2026年3月期 12,009百万円 (94.5%) 2025年3月期 6,175百万円 (25.3%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	186.58	186.40	7.5	4.3	4.4
2025年3月期	159.31	159.30	7.1	4.0	3.5

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	222,427	79,942	35.6	2,635.52
2025年3月期	196,634	70,312	35.4	2,327.12

(参考) 自己資本 2026年3月期 79,226百万円 2025年3月期 69,656百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	2,424	△3,218	3,341	20,813
2025年3月期	7,003	△4,705	△4,799	17,781

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	32.00	—	42.00	74.00	2,251	46.5	3.3
2026年3月期	—	42.00	—	45.00	87.00	2,650	46.6	3.5
2027年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00		40.9	

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	235,000	7.0	10,700	9.8	10,000	11.8	6,600	17.9	219.95

(注) 2027年3月期第2四半期(累計)については、現時点において合理的な業績予想の算定が困難であるため、2027年3月期(通期)の業績予想のみ開示しております。なお、通期予想に関する詳細は、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(1)経営成績に関する分析(次期の見通しについて)」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有
 新規 1社 (社名) 株式会社ナノシーズ
 除外 1社 (社名) 青島木星電子有限公司

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期	31,125,300株	2025年3月期	31,070,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,064,242株	2025年3月期	1,137,501株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	30,005,767株	2025年3月期	30,163,522株

(注) 当社は「株式給付信託 (BBT)」及び「従業員向け株式交付信託」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託 (BBT)」及び「従業員向け株式交付信託」に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数の計算において控除する自己株式に含めております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	67,783	8.4	△361	—	3,524	9.6	2,415	△44.2
2025年3月期	62,522	8.1	△428	—	3,216	10.6	4,330	46.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	80.50	80.42
2025年3月期	143.57	143.57

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2026年3月期	113,636		31,591		27.8		1,049.83	
2025年3月期	105,965		30,633		28.9		1,021.92	

(参考) 自己資本 2026年3月期 31,558百万円 2025年3月期 30,588百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	17
(重要な後発事象の注記)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
5. その他	23
(1) 役員の異動	23
(2) その他	23

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

(当連結会計年度における主な経営成績)

当連結会計年度における世界規模の経済情勢では、米国政府の関税政策や北米を中心とするEV減速、不動産業界の低迷に端を発した中国国内経済の停滞、中国当局によるレアメタル・レアアースの輸出規制等が当社グループの経営に影響を及ぼす要因となりました。

当社グループとして関与の深い業界、市場においては、アルミや銅市況については下半期から緩やかに上昇、数量もアルミ圧延品や伸銅品共に前年度比では着実に増加、スクラップ市場についても需要は回復傾向です。ニッケルも第3四半期末から上昇基調に転じ、レアメタルもタングステンを中心に第2四半期から大幅上昇しました。半導体関連は、前年度の中国半導体国産化の動きによる製造装置・実装装置関連特需が消えたものの、下半期より世界的なデータセンター向け需要が旺盛となり、伸長しました。モビリティ関連は関税や北米EV減速影響等で完成車メーカーによりまだら模様の展開が続いている一方、安全保障の観点から航空・宇宙・防衛を担う重工業各社の部材需要が伸長しました。電池関連は、車載向けは北米EV減速影響で需要は踊り場に、スマホ・タブレット向けは需要回復傾向ながら、当社グループにおいてはモデルチェンジによる材料変更の影響が顕在化しつつあります。

このような環境のもと、当連結会計年度における当社グループの売上高は、アルミ・銅原料、半導体製造装置関連金属加工品、メッキ材料などの取引が寄与して電子機能材事業、アルミ銅事業、装置材料事業、金属加工事業の4セグメント全てで前期比増となりました。同期間におけるセグメント利益は、自動車関連部材不振の影響でアルミ銅事業、一部事業での事業構造改善費用増の影響で装置材料事業がそれぞれ前期比減となりましたが、ニッケルやレアメタルの市況上昇に加え取扱数量を伸ばした電子機能材事業、半導体関連や航空・宇宙・防衛関連で伸長した金属加工事業がそれぞれ前期比増となりました。

当連結会計年度における主な経営成績は次の通りであります。

	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	前期比増減額 (百万円)	前期比増減率 (%)
売上高	197,004	219,720	22,715	11.5
営業利益	6,919	9,743	2,823	40.8
経常利益	7,528	8,947	1,419	18.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,805	5,598	793	16.5

当連結会計年度におけるセグメントの業績は次の通りであります。また、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

		前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	前期比増減額 (百万円)	前期比増減率 (%)
商社流通 －電子機能材	売上高	34,141	45,701	11,560	33.9
	セグメント利益	2,235	2,875	640	28.6
商社流通 －アルミ銅	売上高	83,667	91,533	7,865	9.4
	セグメント利益 又は損失(△)	492	△65	△558	—
製造 －装置材料	売上高	46,317	49,070	2,753	5.9
	セグメント利益	1,610	1,482	△127	△7.9
製造 －金属加工	売上高	36,833	41,120	4,286	11.6
	セグメント利益	3,241	4,630	1,389	42.9

商社流通－電子機能材事業

本セグメントの売上高は、海外における電池関連材料取引やニッケル・レアメタル価格の上昇等が寄与して前期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は、ニッケル・レアメタル取引などが寄与して前期比増となりました。

商社流通—アルミ銅事業

本セグメントの売上高は、アルミ及び銅の地金・スクラップ取引が寄与して前期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は、自動車関連部材取引不振の影響で前期比減となりました。

製造—装置材料事業

本セグメントの売上高は、北米市場のメッキ材料、非破壊検査用材料等が寄与して前期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は、カーボンブラシ事業の事業構造改善費用の影響で前期比減となりました。

製造—金属加工事業

本セグメントの売上高は、半導体実装装置関連金属加工品、二次電池用部品等が寄与して前期比増となりました。本セグメントのセグメント利益は、航空・宇宙・防衛関連金属加工品の収益伸長も寄与し前期比増となりました。

(次期の見通しについて)

(来期の連結業績予想数値)

	当連結会計年度 (百万円)	来期予想数値 (百万円)	前期比増減額 (百万円)	前期比増減率 (%)
売上高	219,720	235,000	15,280	7.0
営業利益	9,743	10,700	957	9.8
経常利益	8,947	10,000	1,053	11.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,598	6,600	1,002	17.9

当社グループを取り巻く今後の事業環境については、米国政府の関税政策や北米を中心とするEV減速、中国による輸出規制は日本をターゲットにしたデュアルユース規制が追加され、中東情勢といった地政学的状況変化の追加もあり、影響予測が困難な状況が継続します。非鉄金属相場は高止まり、需要堅調も供給側が先行き不透明、当社グループとして関与が深い業界、市場である自動車や車載用二次電池については、EV減速影響を受け、事業成長に遅れが生じる一方、AI・データセンターを起点とする半導体を中心とした需要は国内や北米で堅調継続が見込まれます。また、モビリティの中でも航空・宇宙・防衛の領域は引き続き堅調が見込まれます。

このような環境において、電子機能材事業・アルミ銅事業は、市況や供給元のリスクの高まりを個別に見極めながら取扱量の着実な成長を果たし、経営統合等で生産性・効率性向上を図りつつ、新規商権開拓やリサイクル事業の地歩を固める1年とし、合算で減収減益を見込みます。装置材料事業・金属加工事業は、AI・データセンター関連の半導体中心とした需要や航空・宇宙・防衛関連の需要を着実に取り込み、増収増益を見込んでおります。

当社グループは「長期経営計画2030」に基づき、既存事業の収益力強化を図りつつ、成長のための新規投資、グループ間のシナジー追求、M&A投資を推進するとともに、低採算事業の変革等も実行し、持続的な事業成長を目指してまいります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における財政状態の前連結会計年度末からの変動状況は次の通りであります。

資産の部における主な増減要因は、現金及び預金の増加2,774百万円、受取手形及び売掛金、電子記録債権の増加4,734百万円、棚卸資産の増加10,480百万円、有形固定資産の増加2,027百万円、及び投資その他の資産の増加6,194百万円であります。この結果、資産は前連結会計年度末に比べ25,793百万円増加し、222,427百万円となりました。

負債の部における主な増減要因は、短期借入金の増加10,897百万円、支払手形及び買掛金、電子記録債務の増加6,671百万円、繰延税金負債の増加2,710百万円、コマーシャル・ペーパーの減少1,998百万円、長期未払金の減少1,773百万円、及び長期借入金の減少1,675百万円であります。この結果、負債は前連結会計年度末に比べ16,163百万円増加し、142,485百万円となりました。

純資産の部における主な増減要因は、その他有価証券評価差額金の増加5,806百万円、為替換算調整勘定の増加397百万円、及び利益剰余金の増加3,042百万円であります。この結果、純資産は前連結会計年度末に比べ9,630百万円増加し、79,942百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3,032百万円増加し、20,813百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

キャッシュ・フローの状況	
営業活動による キャッシュ・フロー	営業活動によるキャッシュ・フローは2,424百万円の増加となりました。主な増加要因は税金等調整前当期純利益10,600百万円、のれん償却を含む減価償却費等4,775百万円、及び仕入債務の増加額6,379百万円であります。また主な減少要因は、売上債権の増加額4,158百万円、棚卸資産の増加額10,280百万円、法人税等の支払額3,799百万円、及び利息の支払額1,055百万円であります。
投資活動による キャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フローは3,218百万円の減少となりました。主な増加要因は有形固定資産の売却による収入3,104百万円、及び投資有価証券の売却による収入2,314百万円であります。また主な減少要因は製造子会社を中心とした設備増強に伴う有形及び無形固定資産の取得による支出8,660百万円、及び子会社株式の取得による支出84百万円であります。
財務活動による キャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フローは3,341百万円の増加となりました。主な増加要因は短期借入金の純増加額10,709百万円であります。主な減少要因は長期借入金の純減少額2,298百万円、及び配当金の支払額2,556百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2025年3月期 期末	2026年3月期 期末
自己資本比率 (%)	35.4	35.6
時価ベースの自己資本比率 (%)	23.5	35.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	7.7	25.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	7.1	2.3

- ・自己資本比率：自己資本/総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：期末日の株価に基づく株式時価総額/総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債/営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×自己株式を除く発行済株式総数により算出しております。

※有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

※営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続的に実施していくことを基本方針としております。内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく市場ニーズに応える事業体制を強化し、さらにはM&Aや事業投資の推進、及び人的資本の充実を図るために有効投資してまいりたいと考えております。

2026年3月期の年間配当金につきましては、既に第2四半期において1株当たり42円の間配当を実施しております。また期末配当につきましては2026年5月15日の「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」で公表した通り、1株当たり45円とし、年間配当を87円とさせていただきます。予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮して現在日本基準を適用しております。

今後の議論の深まりや同業他社のIFRS採用状況等を鑑みて、IFRSの導入を検討していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,762	21,537
受取手形及び売掛金	57,415	62,694
電子記録債権	5,875	5,330
商品及び製品	46,293	54,786
仕掛品	5,609	7,705
原材料及び貯蔵品	4,594	4,484
その他	6,710	6,155
貸倒引当金	△886	△404
流動資産合計	144,374	162,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,041	28,702
減価償却累計額	△14,099	△14,974
建物及び構築物 (純額)	11,942	13,728
機械装置及び運搬具	40,490	40,891
減価償却累計額	△30,990	△31,337
機械装置及び運搬具 (純額)	9,499	9,553
工具、器具及び備品	9,956	10,143
減価償却累計額	△9,025	△9,162
工具、器具及び備品 (純額)	930	981
土地	12,016	11,938
リース資産	3,458	3,558
減価償却累計額	△2,600	△2,843
リース資産 (純額)	857	715
建設仮勘定	2,127	2,483
有形固定資産合計	37,374	39,401
無形固定資産		
のれん	907	672
ソフトウェア	370	367
その他	1,718	1,611
無形固定資産合計	2,995	2,650
投資その他の資産		
投資有価証券	8,577	16,780
長期未収入金	3,421	3,459
繰延税金資産	740	395
その他	1,096	788
貸倒引当金	△1,946	△3,340
投資その他の資産合計	11,889	18,083
固定資産合計	52,259	60,136
資産合計	196,634	222,427

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	46,993	54,400
電子記録債務	6,389	5,653
短期借入金	25,657	36,554
コマーシャル・ペーパー	6,992	4,994
1年内返済予定の長期借入金	5,692	5,251
1年内償還予定の社債	250	—
未払法人税等	2,428	2,937
賞与引当金	1,567	1,944
株式給付引当金	56	57
役員株式給付引当金	59	—
事業構造改善引当金	459	53
その他	6,650	8,581
流動負債合計	103,196	120,429
固定負債		
長期借入金	15,150	13,474
繰延税金負債	3,313	6,024
役員退職慰労引当金	350	362
役員株式給付引当金	103	144
事業構造改善引当金	258	—
退職給付に係る負債	901	872
長期未払金	2,201	428
その他	845	749
固定負債合計	23,125	22,055
負債合計	126,321	142,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,851	5,907
資本剰余金	5,386	5,441
利益剰余金	47,310	50,352
自己株式	△1,562	△1,459
株主資本合計	56,986	60,241
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,425	8,231
繰延ヘッジ損益	△44	65
為替換算調整勘定	10,289	10,686
その他の包括利益累計額合計	12,670	18,984
新株予約権	44	32
非支配株主持分	610	684
純資産合計	70,312	79,942
負債純資産合計	196,634	222,427

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	197,004	219,720
売上原価	170,983	189,094
売上総利益	26,021	30,625
販売費及び一般管理費	19,101	20,882
営業利益	6,919	9,743
営業外収益		
受取利息	169	135
受取配当金	548	372
為替差益	328	—
受取補償金	—	189
その他	726	674
営業外収益合計	1,773	1,373
営業外費用		
支払利息	973	1,048
為替差損	—	245
デリバティブ評価損	—	449
その他	191	425
営業外費用合計	1,165	2,168
経常利益	7,528	8,947
特別利益		
固定資産売却益	26	1,342
投資有価証券売却益	1,019	2,022
子会社清算益	128	39
その他	31	47
特別利益合計	1,205	3,452
特別損失		
投資有価証券評価損	64	240
貸倒引当金繰入額	605	1,302
事業構造改善費用	187	136
退職給付制度移行損	323	28
その他	47	92
特別損失合計	1,228	1,799
税金等調整前当期純利益	7,505	10,600
法人税、住民税及び事業税	3,182	4,622
法人税等調整額	△550	304
法人税等合計	2,632	4,926
当期純利益	4,873	5,674
非支配株主に帰属する当期純利益	68	75
親会社株主に帰属する当期純利益	4,805	5,598

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	4,873	5,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,358	5,806
繰延ヘッジ損益	△40	110
為替換算調整勘定	2,701	419
その他の包括利益合計	1,302	6,335
包括利益	6,175	12,009
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,077	11,912
非支配株主に係る包括利益	98	97

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,830	5,294	44,332	△1,154	54,304
当期変動額					
新株の発行	20	20			41
剰余金の配当			△1,821		△1,821
親会社株主に帰属する当期純利益			4,805		4,805
利益剰余金から資本剰余金への振替		6	△6		—
資本剰余金から利益剰余金への振替		—	—		—
自己株式の取得				△1,059	△1,059
自己株式の処分		—		650	650
自己株式処分差益		57			57
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		7			7
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	20	91	2,977	△408	2,681
当期末残高	5,851	5,386	47,310	△1,562	56,986

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	3,784	△3	7,617	11,398	46	601	66,350
当期変動額							
新株の発行							41
剰余金の配当							△1,821
親会社株主に帰属する当期純利益							4,805
利益剰余金から資本剰余金への振替							—
資本剰余金から利益剰余金への振替							—
自己株式の取得							△1,059
自己株式の処分							650
自己株式処分差益							57
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							7
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,358	△40	2,671	1,271	△1	9	1,279
当期変動額合計	△1,358	△40	2,671	1,271	△1	9	3,961
当期末残高	2,425	△44	10,289	12,670	44	610	70,312

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,851	5,386	47,310	△1,562	56,986
当期変動額					
新株の発行	55	55			110
剰余金の配当			△2,556		△2,556
親会社株主に帰属する当期純利益			5,598		5,598
利益剰余金から資本剰余金への振替		-	-		-
資本剰余金から利益剰余金への振替		△0	0		-
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				103	103
自己株式処分差益					-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	55	55	3,042	102	3,255
当期末残高	5,907	5,441	50,352	△1,459	60,241

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	2,425	△44	10,289	12,670	44	610	70,312
当期変動額							
新株の発行							110
剰余金の配当							△2,556
親会社株主に帰属する当期純利益							5,598
利益剰余金から資本剰余金への振替							-
資本剰余金から利益剰余金への振替							-
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							103
自己株式処分差益							-
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							-
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	5,806	110	397	6,314	△12	73	6,374
当期変動額合計	5,806	110	397	6,314	△12	73	9,630
当期末残高	8,231	65	10,686	18,984	32	684	79,942

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	7,505	10,600
減価償却費	4,478	4,405
のれん償却額	335	370
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	580	785
賞与引当金の増減額 (△は減少)	131	372
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	17	1
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	△6	△18
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△243	△31
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	56	1
受取利息及び受取配当金	△718	△508
支払利息	973	1,048
事業構造改善費用	187	136
子会社清算損益 (△は益)	△128	△39
投資有価証券評価損益 (△は益)	64	240
有形固定資産売却損益 (△は益)	△24	△1,318
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,014	△2,018
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,470	△4,158
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,203	△10,280
仕入債務の増減額 (△は減少)	7,456	6,379
その他	150	716
小計	9,127	6,681
利息及び配当金の受取額	744	461
利息の支払額	△981	△1,055
法人税等の支払額	△2,431	△3,799
法人税等の還付額	544	135
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,003	2,424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,038	△738
定期預金の払戻による収入	1,929	1,077
有形固定資産の取得による支出	△6,540	△8,454
有形固定資産の売却による収入	45	3,104
無形固定資産の取得による支出	△550	△205
投資有価証券の取得による支出	△23	△441
投資有価証券の売却による収入	2,302	2,314
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,284	△84
子会社の清算による収入	235	—
その他	218	208
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,705	△3,218

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,667	10,709
コマーシャル・ペーパーの純増減額 (△は減少)	△1	△1,998
長期借入れによる収入	2,760	3,561
長期借入金の返済による支出	△6,405	△5,860
社債の償還による支出	—	△250
自己株式の取得による支出	△450	△0
自己株式の売却による収入	45	23
配当金の支払額	△1,820	△2,556
非支配株主への配当金の支払額	△41	△25
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△642	△489
セール・アンド・リースバックによる収入	125	122
その他	△35	105
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,799	3,341
現金及び現金同等物に係る換算差額	562	485
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,940	3,032
現金及び現金同等物の期首残高	19,721	17,781
現金及び現金同等物の期末残高	17,781	20,813

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に取扱商品及び製品別の事業本部を置き、各事業本部は、取扱商品及び製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業本部を基礎として事業分野、収益構造を明確にするため「商社流通」と「製造」に大別し、さらに取扱商品及び製品別のセグメントから構成されており、「電子機能材事業」、「アルミ銅事業」、「装置材料事業」及び「金属加工事業」の4つを報告セグメントとしております。

「電子機能材事業」は、化合物半導体、電子材料、ニッケル製品、レアメタル等を取り扱っております。

「アルミ銅事業」は、アルミニウム製品（圧延品、押出材、鋳鍛造品、飲料缶、箔等）、伸銅品（板・条・管の展伸材、加工品、部品等）、アルミニウム二次合金地金及び非鉄スクラップ（アルミ、銅、特金、廃家電等）、金属珪素、亜鉛合金塊、マグネシウム地金、各種配管機材及び素形材、アルミダイカスト製品、金型、鋳物製品、チタン、ニッケル製品等を取り扱っております。

「装置材料事業」は、銅、ニッケルめっき材料及び関連化学品、非破壊検査装置、マーキング装置及び関連消耗品、金型用肉盛溶接棒、溶射施工、カシュー樹脂（プレーキ摩擦材等）及びカシュー応用製品並びに電波吸収体、一般産業用並びに自動車用小型モーター向けカーボンブラシを取り扱っております。

「金属加工事業」は、アルミ、チタン等軽合金の通信機器、半導体製造装置、半導体実装装置（チップマウンター）、自動車、及び産業機械製造装置用精密研削加工部品、自動車向け精密プレス金型及びプレス加工部品、空調機器及び自動車部品等の金属加工部品、リチウムイオン電池、及び金属端子用プレス加工部品、産業用制御機器、電子計測機器等を取り扱っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針と同一であります。

報告セグメントの利益は経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	商社流通		製造		
	電子機能材	アルミ銅	装置材料	金属加工	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	32,054	82,552	45,831	36,566	197,004
外部顧客に対する売上高	32,054	82,552	45,831	36,566	197,004
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,087	1,114	485	267	3,955
計	34,141	83,667	46,317	36,833	200,960
セグメント利益	2,235	492	1,610	3,241	7,578
セグメント資産	40,399	75,983	48,043	41,882	206,309
その他の項目					
減価償却費	151	161	1,537	2,628	4,478
のれんの償却額	—	24	250	60	335
受取利息	80	9	72	7	169
支払利息	419	341	55	156	973
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	49	1,328	3,221	3,292	7,891

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	商社流通		製造		
	電子機能材	アルミ銅	装置材料	金属加工	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	39,763	90,601	48,428	40,926	219,720
外部顧客に対する売上高	39,763	90,601	48,428	40,926	219,720
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,937	932	641	193	7,704
計	45,701	91,533	49,070	41,120	227,425
セグメント利益又は損失 (△)	2,875	△65	1,482	4,630	8,922
セグメント資産	56,583	83,216	51,794	40,806	232,401
その他の項目					
減価償却費	144	235	1,320	2,704	4,405
のれんの償却額	—	24	274	71	370
受取利息	55	4	64	11	135
支払利息	470	316	133	129	1,049
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	283	1,443	3,047	3,392	8,166

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	200,960	227,425
セグメント間取引消去	△3,955	△7,704
連結財務諸表の売上高	197,004	219,720

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,578	8,922
セグメント間取引消去	△50	25
連結財務諸表の経常利益	7,528	8,947

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	206,309	232,401
セグメント間取引消去	△9,675	△9,973
連結財務諸表の資産合計	196,634	222,427

【関連情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	アジア	中国	北米	欧州	その他の地域	合計
117,222	19,770	28,809	26,515	4,350	336	197,004

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. アジアは中国を除いております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	アジア	中国	北米	欧州	合計
26,834	2,120	3,193	5,225	0	37,374

(注) アジアは中国を除いております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	アジア	中国	北米	欧州	その他の地域	合計
133,156	20,006	35,508	27,235	3,454	358	219,720

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. アジアは中国を除いております。

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	アジア	中国	北米	欧州	合計
26,786	1,639	5,026	5,945	3	39,401

(注) アジアは中国を除いております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

「金属加工」セグメントにおいて、固定資産の減損損失115百万円を計上しており、特別損失の事業構造改善費用に含めて表示しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

「装置材料」セグメント及び「金属加工」セグメントにおいて、固定資産の減損損失をそれぞれ54百万円及び58百万円計上しており、特別損失の事業構造改善費用に含めて表示しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				計	全社又は 消去	合計
	商社流通		製造				
	電子機能材	アルミ銅	装置材料	金属加工			
当期末残高	—	62	520	324	907	—	907

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				計	全社又は 消去	合計
	商社流通		製造				
	電子機能材	アルミ銅	装置材料	金属加工			
当期末残高	—	38	381	252	672	—	672

(注) のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,327.12円	2,635.52円
1株当たり当期純利益	159.31円	186.58円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	159.30円	186.40円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,805	5,598
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,805	5,598
期中平均株式数(千株)	30,163	30,005
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	1	29
(うち新株予約権(千株))	(1)	(29)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第7回新株予約権 (新株予約権の数639個)	—

- (注) 1. 「株式給付信託(BBT)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 340千株 当連結会計年度 308千株)。
2. 「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 145千株 当連結会計年度 103千株)。
3. 「株式給付信託(BBT)」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 101千株 当連結会計年度 317千株)。
4. 「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度 145千株 当連結会計年度 116千株)。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	93	206
受取手形	923	1,894
電子記録債権	2,622	1,902
売掛金	29,662	32,390
商品及び製品	18,273	20,733
前渡金	228	423
前払費用	215	207
短期貸付金	4,178	4,143
その他	1,273	1,664
貸倒引当金	△219	△331
流動資産合計	57,253	63,233
固定資産		
有形固定資産		
建物	35	30
車両運搬具	6	5
工具、器具及び備品	62	43
賃貸資産	1,975	1,924
土地	—	1,438
有形固定資産合計	2,079	3,441
無形固定資産		
のれん	62	38
ソフトウェア	97	84
その他	12	7
無形固定資産合計	172	130
投資その他の資産		
投資有価証券	2,296	3,699
関係会社株式	42,031	41,629
関係会社出資金	1,425	1,285
長期前払費用	5	2
長期差入保証金	161	153
繰延税金資産	472	—
その他	68	59
投資その他の資産合計	46,460	46,830
固定資産合計	48,712	50,402
資産合計	105,965	113,636

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	11,391	11,803
電子記録債務	2,295	1,997
買掛金	20,384	26,519
短期借入金	2,358	7,168
コマーシャル・ペーパー	6,992	4,994
1年内返済予定の長期借入金	4,462	4,198
未払金	798	386
未払費用	190	215
未払法人税等	66	43
前受金	791	845
預り金	11,775	12,809
賞与引当金	344	344
株式給付引当金	56	57
役員株式給付引当金	59	—
その他	143	100
流動負債合計	62,111	71,483
固定負債		
長期借入金	12,531	9,333
長期未払金	553	371
役員株式給付引当金	103	144
繰延税金負債	—	659
その他	32	54
固定負債合計	13,221	10,562
負債合計	75,332	82,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,851	5,907
資本剰余金		
資本準備金	4,894	4,949
その他資本剰余金	85	85
資本剰余金合計	4,979	5,034
利益剰余金		
利益準備金	10	10
その他利益剰余金		
別途積立金	400	400
繰越利益剰余金	20,256	20,115
利益剰余金合計	20,667	20,526
自己株式	△1,562	△1,459
株主資本合計	29,935	30,008
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	678	1,511
繰延ヘッジ損益	△25	38
評価・換算差額等合計	653	1,550
新株予約権	44	32
純資産合計	30,633	31,591
負債純資産合計	105,965	113,636

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当事業年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	62,522	67,783
売上原価	57,642	62,463
売上総利益	4,879	5,319
販売費及び一般管理費	5,307	5,681
営業損失(△)	△428	△361
営業外収益		
受取利息	111	82
仕入割引	21	17
受取配当金	3,667	4,257
業務受託料	363	363
為替差益	160	35
その他	45	162
営業外収益合計	4,369	4,918
営業外費用		
支払利息	403	407
出資金運用損	154	324
貸倒引当金繰入額	10	111
その他	156	188
営業外費用合計	724	1,031
経常利益	3,216	3,524
特別利益		
投資有価証券売却益	169	—
新株予約権戻入益	1	0
抱合せ株式消滅差益	1,059	—
その他	21	0
特別利益合計	1,252	0
特別損失		
固定資産除却損	0	1
投資有価証券売却損	4	0
投資有価証券評価損	64	—
退職給付制度移行損	323	—
関係会社株式評価損	—	399
その他	—	2
特別損失合計	392	403
税引前当期純利益	4,076	3,121
法人税、住民税及び事業税	58	20
法人税等調整額	△312	686
法人税等合計	△254	706
当期純利益	4,330	2,415

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式	
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
						別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,830	4,873	27	4,901	10	400	17,747	18,158	△1,154	
当期変動額										
新株の発行	20	20		20					—	
剰余金の配当				—			△1,821	△1,821		
当期純利益				—			4,330	4,330		
自己株式の取得				—				—	△1,059	
自己株式の処分			57	57				—	650	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				—				—		
当期変動額合計	20	20	57	78	—	—	2,509	2,509	△408	
当期末残高	5,851	4,894	85	4,979	10	400	20,256	20,667	△1,562	

	株主資本	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	27,736	1,463	△8	1,454	46	29,236
当期変動額						
新株の発行	41			—		41
剰余金の配当	△1,821			—		△1,821
当期純利益	4,330			—		4,330
自己株式の取得	△1,059			—		△1,059
自己株式の処分	707			—		707
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	—	△784	△16	△801	△1	△802
当期変動額合計	2,199	△784	△16	△801	△1	1,396
当期末残高	29,935	678	△25	653	44	30,633

当事業年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								自己株式
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			利益剰余金 合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金			
						別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	5,851	4,894	85	4,979	10	400	20,256	20,667	△1,562
当期変動額									
新株の発行	55	55		55					—
剰余金の配当				—			△2,556	△2,556	
当期純利益				—			2,415	2,415	
自己株式の取得				—					△0
自己株式の処分				—					103
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)				—					—
当期変動額合計	55	55	—	55	—	—	△140	△140	102
当期末残高	5,907	4,949	85	5,034	10	400	20,115	20,526	△1,459

	株主資本	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	29,935	678	△25	653	44	30,633
当期変動額						
新株の発行	110			—		110
剰余金の配当	△2,556			—		△2,556
当期純利益	2,415			—		2,415
自己株式の取得	△0			—		△0
自己株式の処分	103			—		103
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	—	833	64	897	△12	885
当期変動額合計	72	833	64	897	△12	957
当期末残高	30,008	1,511	38	1,550	32	31,591

5. その他

(1) 役員の変動

2026年6月24日開催の定時株主総会にて選任並びに退任の予定であります。

①代表取締役の変動

該当事項はありません。

②その他の役員の変動

- ・新任取締役（監査等委員である取締役）候補

取締役 監査等委員 北垣 淳一（現 常勤監査役）

取締役 監査等委員（社外） 荻 茂生（現 社外監査役）

取締役 監査等委員（社外） 武田 涼子（現 社外監査役）

- ・退任予定取締役

取締役 今川 敏哉

- ・退任予定監査役

常勤監査役 北垣 淳一

社外監査役 荻 茂生

社外監査役 武田 涼子

※監査役は、2026年6月24日開催の定時株主総会で提案する監査等委員会設置会社への移行に伴い、
全員退任のうえ監査等委員である取締役候補者として株主総会で提案予定であります。

(2) その他

該当事項はありません。